

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

ホリエの麻黄湯

ホリエの麻黄湯は、漢方処方にしたがって、生薬を配合した煎剤で、特異なおいがある。
麻黄湯は、体力が充実しており、寒気と熱があつて、頭痛がしたり、からだの節々が痛んだりするが、汗が自然に出るようなことはないものに適している。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
 - (1) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (2) 生後3ヶ月未満の乳児。
2. 短期間の服用にとどめ、連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 胃腸の弱い人。
 - (4) 発汗傾向の著しい人。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1カ月位（感冒、鼻かぜに服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくなる場合
場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

その他の注意

服用に際して、次のことに注意してください。

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること。
- (2) 煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこし去ること。
- (3) 本剤は、必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないこと。
- (4) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (5) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。

【効能・効果】

かぜのひきはじめて、寒気がして発熱、頭痛があり、身体のふしぶしが痛い場合の次の諸症：感冒、鼻かぜ

【用法・用量】

本品1袋を和紙袋入りのまま水約500mLを加えて半量ぐらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用する。

上記は大人の1日量である。ただし、小児は下記の用量を服用する。

1 5歳未満7歳以上 大人量の2/3 7歳未満4歳以上 大人量の1/2
4歳未満2歳以上 大人量の1/3 2歳未満 大人量の1/4以下

【成分・分量】

本品1袋（1日量）15.5g中

日局マオウ 5.0g 日局キョウニン 5.0g 日局ケイヒ 4.0g
日局カンゾウ 1.5g

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2) 直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (4) 煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用すること。

お問い合わせ先

堀江生薬株式会社 お客様相談室

受付時間：9時から17時まで（土、日、祝日を除く）

☎ 06-6231-1890

製造販売元

堀江生薬株式会社

〒639-1031 奈良県大和郡山市今国府町367-1